

2018年予算修正案一覧

2018.2.23

歳入

単位(千円)

NO	所管部	事業名	2018年	
			増額	減額
1	福祉部	心障児発達支援事業の継続		-4,170
2	都市整備部	大企業のための道玄坂開発なので国の支出金を削減する		-391,878
3	都市整備部	大企業のための渋谷駅周辺開発なので国の支出金を削減する		-120,000
4	都市整備部	大企業のための道玄坂開発なので都の支出金を削減する		-96,850
5	新規 土木部	宮下公園定期借地料の削減		-201,000
6	経営企画部	繰入金	2,778,041	
7	新規 教育振興部	シリコンバレー研修参加者負担の削減		-480
	歳入合計		0	-814,378

2,778,041 0

1,963,663

単位(千円)

歳出

NO	所管部	事業名	2018年	
			増額	減額
1	継続 区議会事務局	議長交際費(200万円を150万円に減額)		-500
2	継続 総務部	同和対策事業はやめるべき		-163
3	継続 総務部	区長交際費(300万円を200万円に減額)		-1,000
4	継続 総務部	豪華な賀詞交歓会の費用を減額		-1,620
5	継続 総務部	出張所の窓口業務の委託をやめ職員配置を 恵比寿・氷川	104,638	
6	新規 教育振興部	シリコンバレー研修は公教育にふさわしくないので中止する		-14,602
7	継続 危機管理対策部	区の備蓄品の品目と数量の拡充(帰宅困難者2万食)	24,840	
8	継続 危機管理対策部	木造住宅密集地域の消火器整備	2,484	
9	継続 危機管理対策部	感震ブレーカー、コンセントを全区に広げるため増額	10,239	
10	継続 危機管理対策部	民間施設への備蓄助成(私立幼稚園1人1万円)	38,380	
11	継続 区民部	出張所の委託費を削減		-84,696
12	継続 区民部	耐震補強のための設計費(本町・初台・千駄ヶ谷)	28,981	
13	継続 区民部	第二保養所は不要不急で認められないので運営費を削減する		-165,369
14	継続 福祉部	生活保護法外援護の拡大・削減された冬期見舞金を復活する	23,200	
15	継続 福祉部	生活保護法外援護の拡大・入浴券を拡大するため増額する	12,733	
16	拡充 区民部	国保加入者で多子世帯及び低所得世帯への生活支援手当	54,901	
17	継続 福祉部	高齢者の医療費助成(半年分)	323,231	
18	継続 福祉部	配食サービス補助を復活	38,512	
19	継続 福祉部	緊急通報システム・通話料、システム点検費用	1,687	
20	継続 福祉部	在宅介護サービス利用料の減額拡大	128,176	
21	継続 福祉部	区型介護サービス・介護職員初任者研修講座助成	10,000	
22	継続 福祉部	総合事業緩和型サービス(A)実施事業者への支援	38,430	
23	継続 福祉部	福祉電話の電話料補助	1,692	
24	継続 福祉部	介護保険料減免の拡大	215,696	
25	継続 福祉部	各地域包括支援センターに増員し、地域包括システムの構築する	44,000	
26	継続 福祉部	心障者(児)地域生活支援、移動支援など	97,175	
27	継続 福祉部	自動ドアの設置助成(やさしいまちづくり、1件50万、4回募集)	2,000	
28	継続 福祉部	心身障害者福祉タクシーの対象拡大と単価切り下げを元に戻す	226,965	
29	継続 福祉部	// 理・美容券交付 自立負担軽減	23,131	
30	継続 福祉部	障害者配食サービス補助復活	47	
31	継続 福祉部	// 電話料補助	360	
32	継続 福祉部	// 福祉手当の対象拡大	309,896	
33	新規 子ども家庭部	新島青少年センターへのクーラー設置	3,109	
34	継続 総務部・子ども家庭部	保育園給食民間委託中止 23人職員配置	85,277	
35	継続 総務部・子ども家庭部	保育園用務の民間委託を中止するため職員配置する(8人分)	29,662	
36	継続 総務部・子ども家庭部	児童福祉センターの指導員を増員する 職員配置	23,782	
	継続 総務部・子ども家庭部	児童福祉センターの指導員を増員する 運営費		

